

第3章

活動を始める前に

1. 必要なものはそろっていますか？

今年初めてPTAのベルマーク担当になった方や、新しく参加された学校・団体の方にとっては、わからないことも多いと思います。まずは、ベルマーク活動に必要な資料を確認しましょう。

毎年4月の中旬から下旬にかけて、ベルマーク参加学校・団体の「ベルマーク担当者様」宛てに、その年の新しい資料を一括して送っています。先生方の異動時期でもあるため、迷子になるケースもありますので、その時期に資料が届くことを学校側にひと声かけておきましょう。

新しく参加された学校・団体には、参加時点で一式を送ります。

資料の主な内容は、以下のとおりです。



①ベルマーク手帳 (本書)

ベルマーク運動のすべてがわかる手引き書です。毎年4月に発行しています。

②ベルマーク一覧表

ベルマークをつけている協賛会社と、その商品の一覧です。表面に代表的な商品、裏面に各社の全対象商品名が載っています。各学校の生徒数分に若干プラスした枚数を届けます。毎年4月に発行します。

③お買いものガイド

お買いもの手順や協賛会社の主な取扱商品を掲載したカタログです。4月と10月の年2回発行します。

④ベルマーク整理袋

集計したベルマークをベルマーク財団へ送るための協賛会社ごとの袋です。

⑤送り状

整理袋に記入した各社のマーク枚数と点数を1枚にまとめて記入する用紙です。

⑥注文書

設備品を購入するときに財団に送る用紙です。3枚つづりになっています。

2. ホームページと新聞の活用を

ベルマーク財団のホームページ（以下HP）には1日平均で約1万人が訪れます。財団が発信する情報は、すべてこのHPに網羅されています。

ベルマーク運動について

最もよく読まれているのが、画面上部にあるメニューのうちの「ベルマーク運動って?」。運動の成り立ちや、具体的な進め方などが、イラスト入りで記してあります。

その中に、「仕分け・集計の実例」という項目があります。各学校の事例発表や、財団から取材に訪れた際に聞いた話などから、役に立ちそうな事例をいくつか集めて掲載してあります。

ベルマークは、ベルマーク預金に変える以外にも、被災校やへき地校の役に立てるため財団に寄贈する、というやり方もあります。また、財団では現金寄付も受け付けています。詳しくは「**寄贈マークと寄付**」をお読みください。

実は、この手帳も1冊丸ごと収容してあります。「**ベルマーク手帳**」と進めば、画面上で全ページをスクロールしながら読むことができます。

送ったベルマークの受付状況

財団で受け付けたベルマークは、送り状との照合を終えた後、1週間分をまとめて都道府県別の送付校リストにしています。ページ上部の「**マーク受付状況**」から、リストをご覧になれます。

ベルマークの検収状況

トップページ内の「**ベルマーク検収**」に、現在作業しているのはいつ受付したマークなのかを示してあります。ご参考にしてください。



財団情報 お問合せ マーク受付状況

スマートフォン画面

2020年5月

	日	月	火	水	木	金	土
第1週	4/26	27	28	29	30	5/1	2
第2週	3	4	5	6	7	8	9

ベルマーク検収

今週の作業日：3/2～3/6
12/23までの受付分を作業中

動画でベルマーク運動紹介

トップページには、写真・イラスト付きで記事へのリンクを掲載しているBOXがあります。その一番最初に常時置いてあるのが、**動画「未来を育むベルマーク」2020年度版**。ベルマーク運動の仕組みや財団の成り立ちなどを、わかりやすく紹介しており、説明会でも上映しているものです。時間は18分ほどです。

この動画を収録したDVDもあり、無料で貸し出しています。必要な方は下記まで。

TEL : 03-5148-7255

toiawase@bellmark.or.jp

他校の事例を参考するには

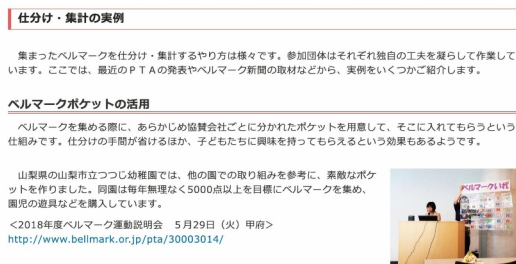
実際にベルマーク運動を展開している学校の話などは、「**集めてます**」から読むことができます。大台を達成した学校への取材記事や、念願の品を購入した話、ボランティアとしてマークを集めた会社や個人がサポーターとしてマークを寄贈してくれた話などがたくさん詰まっています。

その中の「**PTAの発表**」は、ベルマーク説明会で実際に発表された全国の学校の事例集です。マークの集め方、数え方も様々で、運動を進める上でとても参考になります。また、それぞれの土地柄や学校の特色なども盛り込まれています。

お得な「ベル便りコン」

「集めてます」の中に「**ベルマーク便りコンクール**」があります。学校などで作るベルマークに関してのお便りを財団で審査し、優秀賞に3万円、佳作・特別賞に1万円を贈るコンクールです。受賞しなくても、応募したすべての学校に参加賞として2000円の図書カードを進呈します。

2018年度以降は優秀賞の作品を掲載しています。また毎年、何校かを選んで取材に伺い、普段の活動ぶりなどをお聞きしています。



子どもたちの笑顔

「応援ありがとう」は、ベルマークで支援した学校の話や、そうした学校から財団に寄せられたメッセージなどを集めたコーナーです。

一輪車を教わって喜ぶへき地の子どもたち、被災地からの援助への感謝の手紙……。ベルマーク運動の目指す原点がここにあります。

「協賛・協力会社」は、協賛会社・協力会社、それぞれに関わる記事を集めてあります。ベルマーク付き商品はトップページからも探すことができます。ベルマークで買える品のカタログ「お買いものガイド」も全ページ読むことができます。

キャラクター・申込書類

ベルマーくんなどのキャラクター、ベルマーク一覧表、ポスターなどのデータが「ダウンロード」に置いてあります。ご自由にお使いください。回収箱の展開図もありますが、必要なら財団に問い合わせていただければお送りします。

お買いものに使う注文書、各種教室や友愛援助の申込書などもここにあります。

毎月発行している「新聞」

HP内で毎月10日を目安に発行しているのが「ベルマーク新聞」です。

直前の約1カ月間にHPに掲載した様々な話題やお知らせなどを、コンパクトにまとめて編集したものです。2018年4月からカラー写真を豊富に使ったデジタル版になりました。A3版の両面印刷がおすすめですがA4縮小版も可能です。ご自由にお使いください。

印刷せずに直接画面で読むことも可能です。スマートフォンでも、ブラウザで表示を拡大すればお読みいただけます。

前月の大台達成校、そして寄贈マークをいただいた方などの記録も掲載しています。



ベルマーク商品



1 第47号

2018年4月10日発行(毎月10日発行)

発行：公益財団法人「ベルマーク運動推進財団」 東京都中央区新富1-4-18 2階 TEL:03-6404-1111 FAX:03-6404-1112 編集：03-5448-7255(代)

編集：03-5448-7255(代) 編集：03-5448-7255(代) 編集：03-5448-7255(代)

ベルマーク新聞 3月号

支援の思い、電波に乗せて9年

「TOKYO FM「LOVE CONNECTION」のベルマークプロジェクト

東京FM「LOVE CONNECTION」のベルマークプロジェクトは、2009年4月からスタートし、今年で9年目を迎えます。このプロジェクトは、全国の子どもたちの笑顔を通して、被災地や障害のある子どもたちの支援に貢献しています。毎月10日発行の「ベルマーク新聞」は、このプロジェクトの活動や、全国の子どもたちの笑顔を通して、被災地や障害のある子どもたちの支援に貢献しています。毎月10日発行の「ベルマーク新聞」は、このプロジェクトの活動や、全国の子どもたちの笑顔を通して、被災地や障害のある子どもたちの支援に貢献しています。

送ったベルマークの受付確認はHPで

参加隊から送られてきたベルマークを、郵送受付が完了したかどうか、回収センターで確認できます。ベルマークは、マークそのものと「送り」を別々に送る必要があります。回収センターで「送り」を確認し、参加隊に送付されたマークが、回収センターで受け取られています。2020年7月からは、回収センターホームページでも、参加隊のリストが表示されます。その後はマークの届いたかどうかを確認していただく必要があります。



3. 説明会に参加を

毎年5～6月、全国の会場でベルマーク運動に携わるみなさんを対象とした「ベルマーク運動説明会」を開いています。運動の仕組みや進め方、集め方の工夫や体験談も交えて、分かりやすく、楽しく

紹介します。協賛会社がブースを出す会場もあります。ぜひ気軽にご参加ください。

日程は、ベルマーク財団のホームページなどで全会場のご案内をします。参加団体には、開催のひと月ほど前にお送りする参加申込書（往復はがき）で最寄りの会場と日程をご案内していますので、ご確認ください。



会場いっぱいの聴衆が、活動発表を聴きました



協賛会社のブース



まずは学校の紹介から



寸劇も取り入れて発表



工夫がいっぱい。ベルマークツールの紹介